

ゼロ災害!! への挑戦

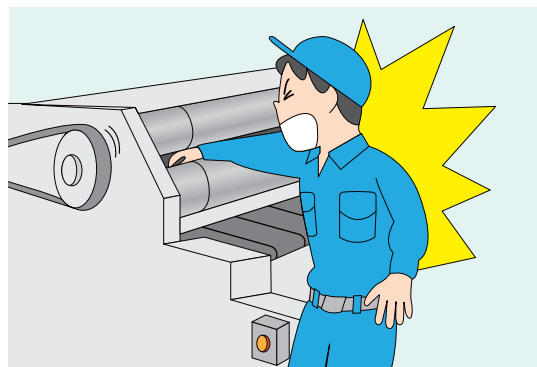
vol.1



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された災害事例を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。

発生事例

チェーンベルトに詰まった不織布の綿を取り除く作業を行っていたところ、機械を停止しなかったため、手をローラー機に巻き込まれた。



災害の種類

はさまれ、まきこまれ

被害者数

休業者数：1人

類似災害 防止対策

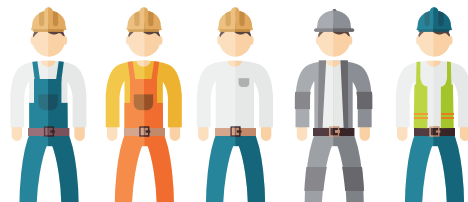
監督者

清掃、調整等の作業手順書を作成し、周知すること。

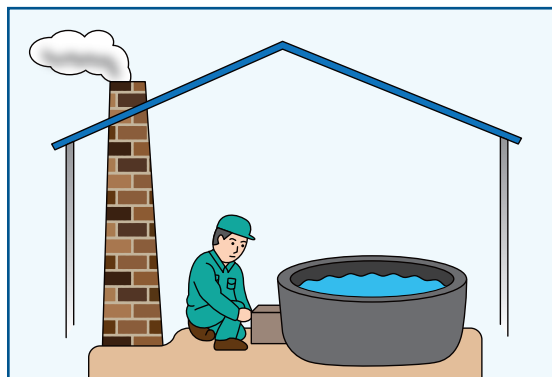
労働者

作業を行う時は、安全装置（インターロックスイッチ）を有効にし、確実に機械を停止させ専門治具を用いるなど、作業手順やルールへの厳守。

ゼロ災害!! への挑戦 vol.2



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」や「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



発生事例

水産加工工場で魚をゆでる釜の重油バーナーに 点火したときに爆発発生!

作業者Aが釜に海水を入れ、重油バーナーの点火スイッチを入れたところ、煙突から黒い煙が上がった。通常は白色～灰色の煙であるため、Aはいったんバーナーの火を消し、燃焼室およびバーナーを掃除した後、再度スイッチを入れ直したところ、爆発音とともに煙道や煙突の一部が破損した。このときAは、飛来した煙突のレンガ片が当たり負傷。

発生原因

- ① 再点火前に十分な換気を行わなかった
- ② 重油バーナー、煙道等の定期的な掃除・点検を実施していなかった

災害の種類

爆発

被害者数

休業者数:1人

類似災害 防止対策

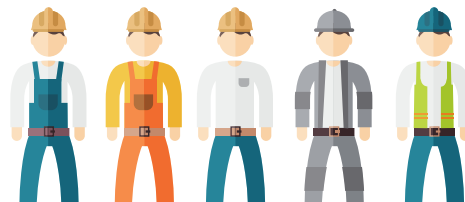
監督者

重油バーナー、燃焼室、煙道および煙突は、定期的な掃除・点検を実施。さらに、これらの設備の点検基準を定め、関係作業者に周知徹底する。

労働者

重油バーナーに再点火する際に燃焼室、煙道等を十分に換気すること。また、作業手順やルールへの厳守。

ゼロ災害!! への挑戦 vol.3



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」や「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。

ヒヤリ・ハット事例

カッター替え刃を素手でつかんだ

プラスチックシート成型工場で、シートの縁を切り取るための回転カッターの刃の交換作業中に、刃を手でつかんでケガをしそうになった。

作業の種類

部品交換

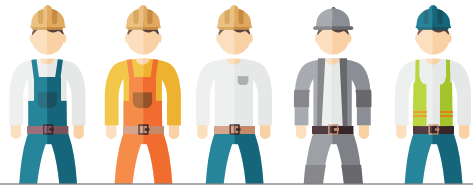
災害の種類

切れ、こすれ

類似災害
防止対策

刃物や鉄板やガラスなどを扱うときは耐切創手袋
(切れにくい機能性繊維を使用した手袋)の着用を徹底する。

ゼロ災害!! への挑戦 vol.4



今号は「0 災害!!への挑戦」特集!厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」「ヒヤリ・ハット事例」と、労働災害の原因である不安全行動の原因と克服方法を、あなたの安全を守る情報として紹介します。



ヒヤリ・ハット事例

工場内の斜路でトマトの入ったダンボールを運搬中によろめいた。

食料品選別加工場でトマトの入った1.2kgのダンボール4箱を運搬中、斜路で滑りそうになった。

原因	<ul style="list-style-type: none"> 作業靴の底が少しすり減っていた 運搬通路の斜路が急(約12度)であった。 斜路が湿っていて滑りやすかった。
災害の種類	転倒

類似災害
防止対策

- 作業靴は定期的に点検し、靴底がすり減ったら交換する。
- 斜路はゴムマットなどで滑り止めをする。

労働災害事例



発生事例

反物をリフトに乗せる作業中、不意に反物の上に乗ってしまいバランスを崩し腰をひねった。

被災者は、出荷場にて配送トラックから生地(ひとつ約10kgを数十個)を降ろし、リフトに乗せる作業を行っていた。作業中、不意に反物の上に乗ってしまったため不安定な状態から身体のバランスを崩し急に腰をひねった。病院を受診したところ「筋膜性腰痛症」と診断された。

発生原因

- 配送トラックから積み降ろした製品が、リフトに積み込む作業の妨げとなった。
- リフトに乗せるため製品を持ち上げた際、「不自然な」作業姿勢となってしまった。

災害の種類 動作の反動、無理な動作 被害者数 休業者数:1人

類似災害
防止対策

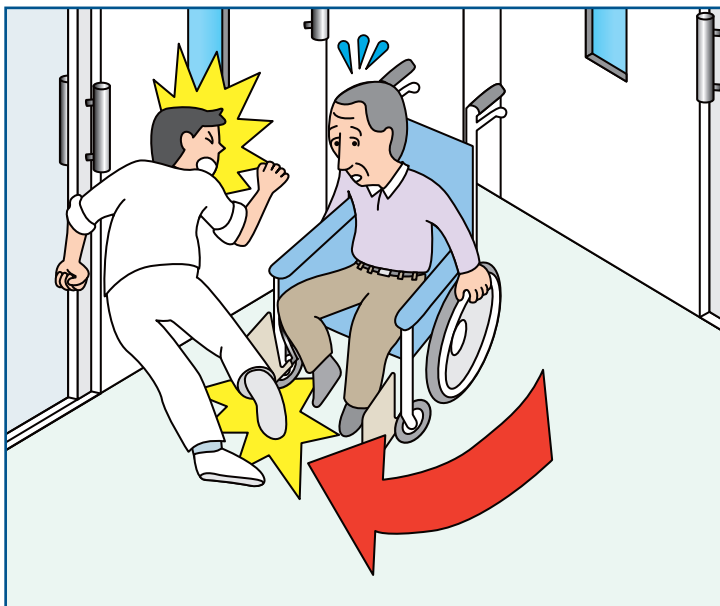
- 不自然な作業姿勢や動作を避けるため、作業場、事務所、通路等の作業空間を十分に確保し、取り扱い荷物は作業台等に載せるなど、床に放置しないこと。
- 十分な作業空間が確保できない、動作や移動の際の作業動線の妨げとなるものが存在する場合は、作業開始前に作業空間の状態を十分認識し適切な作業手順を検討しておくこと。
- 作業場に雑然と物品が置かれている状態では、転倒・つまづき等の危険性が増すため日頃から作業場の整理・整頓・清潔を励行すること。

ゼロ災害!! への挑戦

vol.5



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された災害事例を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



高齢者施設で入居者をトイレに誘導する時、入居者が車椅子を自走していたため、先回りをしてトイレのドアを開けようと車椅子のフットレストを乗り越えたところ、靴がフットレストに引っかかり、トイレのドアに頭から激突するような体勢で転倒。

発生原因 仕事を軽視した不安全行動

- ・十分な作業空間がないにもかかわらず、車いすのフットレストを乗り越えて、トイレのドアを開けようとしたこと。
- ・移動前にトイレのドアを開けていなかった。
- ・入居者への声かけを行わなかった。

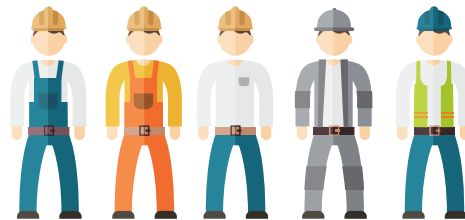
災害防止対策

安全ルール遵守の徹底

業種	災害の種類	被害者数
福祉(介護職)	転倒	休業者数:1人

ゼロ災害!! への挑戦

vol.6



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。

ヒヤリ・ハット事例

パレットで荷を積み込み作業中、 荷崩れを起こした

倉庫内でパレットに20個の荷を積み込んでいるときに、パレットの重ね方が不安定であったため、四段重ねになっていたパレットが荷崩れを起こした。

場合によっては、近くで作業をしていた作業者が荷の下敷きになっていたかもしれない!不幸にも類似した事故で被災者が死亡したという前例もある。

作業の種類

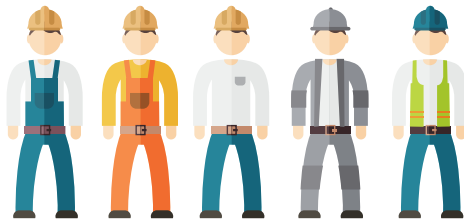
荷の取り扱い

類似災害 防止対策

- ◆ フィルム・ベルト・バンドなどで荷の崩壊防止処置を行う。
- ◆ 十分な作業スペースを確保し、他の作業者は必ずフォークリフトの運転から見える安全な位置で作業を行うこと。

ゼロ災害!! への挑戦

vol.7



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された災害事例を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



印刷工場にて、オフセット印刷機を使用した印刷作業中、別の部署へと小走りで移動した際、途中に置いてあったハンドリフトを飛び越えようとしたところ、つま先足の甲をハンドリフトのアーム部分に強打し骨折をした。

発生原因

- ・歩行スペースとハンドリフト等の運搬機を置く場所が区別されていなかったこと。
- ・工場内を小走りで移動する、ハンドリフトを飛び越える等、危険な行為を行ったこと。

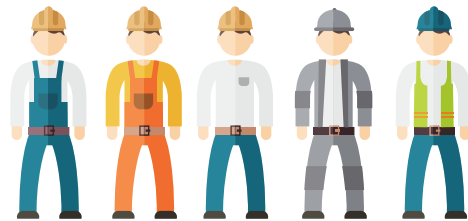
災害防止対策

- ・工場内の整理整頓を徹底
- ・安全ルール遵守の徹底

業種	災害の種類	被害者数
印刷業	転倒	休業者数：1人

ゼロ災害!! への挑戦

vol.8



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



作業の種類

混合(食品製造業)

災害防止対策

・安全ルール遵守の徹底

ヒヤリ・ハット事例

こねませ機の槽内に落下したへらを
拾い上げようとして、
指が巻きこまれそうになった

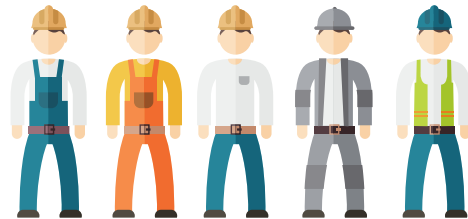
和菓子製造所で2軸の「こねませ機」の槽内に餅米を投入しこねる工程で、「こねませ機」のスイッチを入れたとき、練りべらが槽内に落下。「こねませ機」の軸の回転速度がゆっくりであったため、へらを拾い上げようとして左手で槽の縁を持ち、身を乗り出して右手を伸ばしたとき、左手が滑って不安定な姿勢となり右手の指が餅米の中に入り巻き込まれそうになった。

発生原因

『回転がゆっくりだからスイッチを切らなくても大丈夫だろう。』という油断と横着。

ゼロ災害!! への挑戦

vol.9



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。

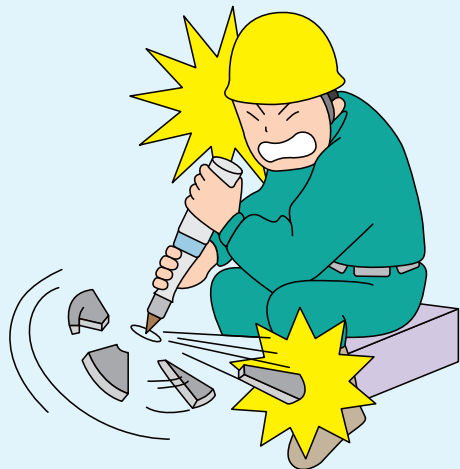
ハンドグラインダに砥石を取り付けて研磨作業を行っていたところ、突然砥石が4つに割れ、うちひとつが被災者の足元に飛来した。

発生原因

- 砥石の直径38ミリ用のハンドグラインダに直径65ミリの平型砥石を取り付けたこと。
※ 規格に合わない砥石を使用した結果、砥石に過剰な負荷がかかった。
- 砥石取り替え後の試運転を行わなかったこと。
※ 研磨砥石を取替えたときには3分間以上試運転をしなければならない定めがある。
- 砥石に覆いも設けていなかった。
※ 回転中の砥石が危険なときは覆いを設けなければならない定めがある。

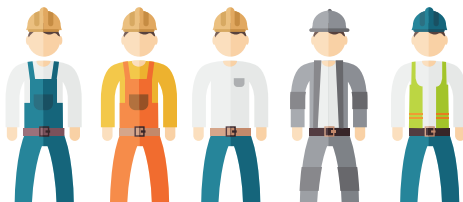
災害防止 対策

- 安全ルール遵守の徹底
- ハンドグラインダ、研削砥石等に関する知識と危険性等に関する安全衛生教育の徹底

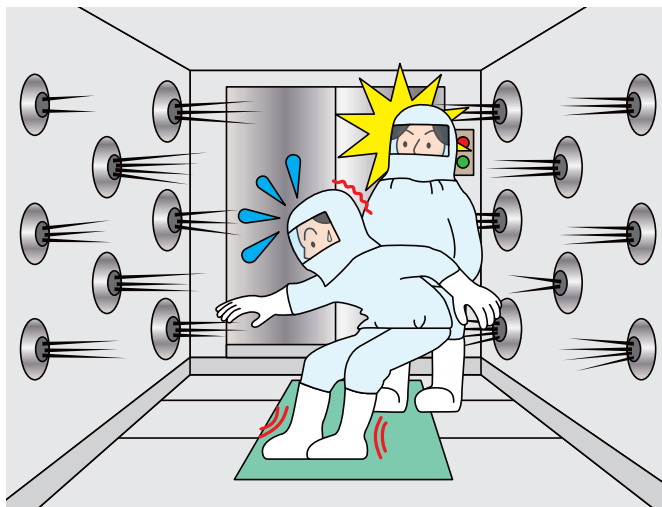


業種	災害の種類	被害者数
製造業	飛来	1人(不休災害)

ゼロ災害!! への挑戦 vol.10



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



業種	作業の種類
製造業	クリーンルーム内での洗浄作業

ヒヤリ・ハット事例

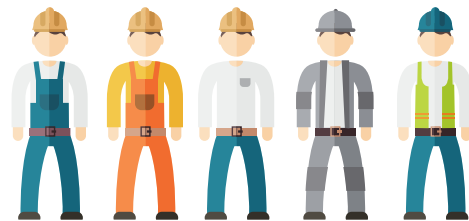
クリーンルーム内で 転倒しそうになった

クリーンルームに入室するための洗浄(エアシャワー)が終わりエアシャワーから出ようとした時、あわてていたため粘着マットに足をとられて転倒しそうになった。

災害防止 対策

- 粘着マット上での歩行は、足を真上にしっかりと持ち上げて歩くことを徹底する。
- エアーシャワー室内で、「動きが窮屈になる。」「人に押される。」ことが原因で姿勢が乱れ粘着マットに足がとられることのないように、適切な定員数を決めておく。

ゼロ災害!! への挑戦 vol.11



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。

射出成形機にて部品を加工中、機械内に手を入れた際、誤って起動スイッチに触れ、手を挟まれた。

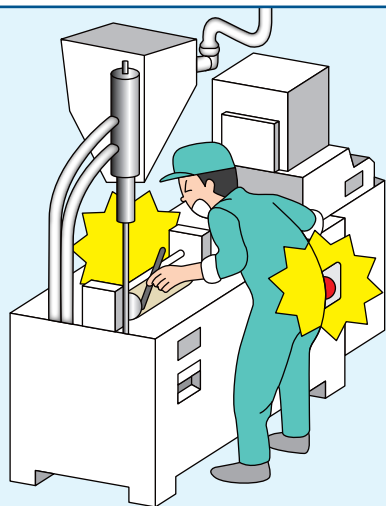
金型に差し込む金属リングが定位置からずれたため、被災者がこれをペンで修正しようと機械内に手を入れたところ、被災者の身体の一部が起動スイッチに触れた。災害発生時にはリミットスイッチが無効化されていたため、射出成形機のスライドが動き始め、被災者の手が挟まれた。

発生原因

射出成形機の安全装置である戸の開閉を検知するためのリミットスイッチを無効化し、戸が閉じていないままでも当該機械が作動する状態で、成形作業を行っていたこと。

災害防止 対策

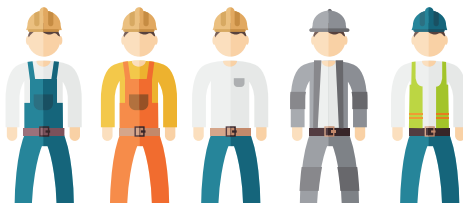
安全スイッチや安全装置は、労働者の安全に特に重要であること、及び無効化してはならないことが法令でも定められていること等の安全教育と安全ルール遵守の徹底。



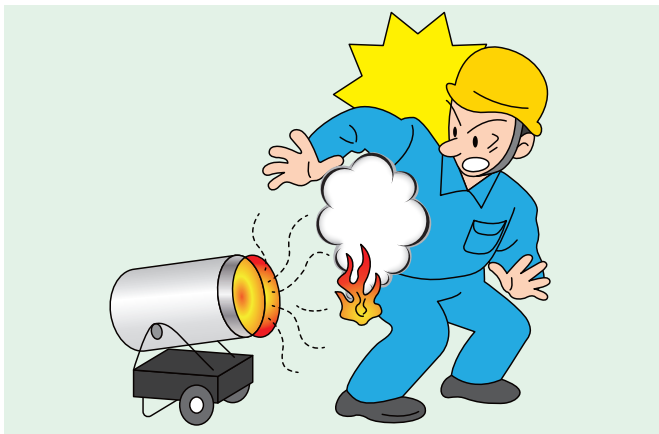
業種	災害の種類	被害者数
製造業(金属製品)	はさまれ	1人(休業)

ゼロ災害!! への挑戦

vol.12



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



発生原因 暖房機に後向きで近づき過ぎたため。

業種	作業の種類
製造業	休憩

ヒヤリ・ハット事例

暖房用のジェットヒーターで 暖を取っていて火傷しそうになった

工場内で暖房用のジェットヒーターで後向きに暖を取っていた所、作業服に引火した。すぐに消し止めたため火傷せずすんだ。

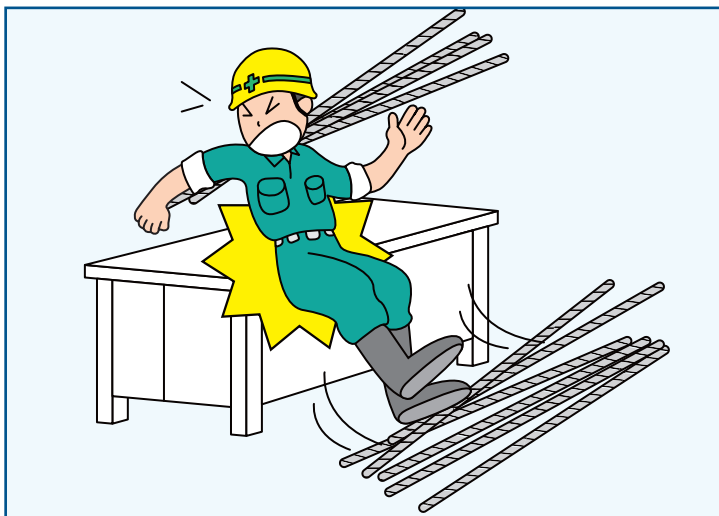
災害防止 対策

- 休憩中も職場内の安全ルールの遵守はもちろん、常に危険についての意識を強く持つことを心がける。
- 業務内外問わず、ちょっとした不注意で誰にでも起こりうる「着衣着火（着ている服に火がつく）」は、重度の火傷や死亡にまでいたることも多いという危険性を周知する。

ゼロ災害!! への挑戦 vol.13



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



集積してあった鉄筋に足を乗せたところ、足をすくわれバランスを崩し転倒した。

金属製品の加工場で鉄筋を担いで移動中、集積してあった鉄筋に足を乗せたところ足元の鉄筋が回転し、足をすくわれバランスを崩し鉄筋加工台に背中を強打した。
※集積してあった鉄筋は束ねられていなかった。

発生原因

- 被災者が大丈夫であろうと考え集積してあった鉄筋に足を乗せたこと。
- 鉄筋が束ねられることなく作業動線上に放置されていたこと。

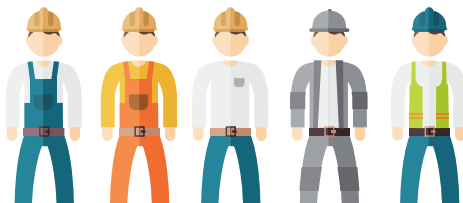
災害防止対策

安全ルール遵守とともに作業方法・搬入・運搬についての作業実施計画書や手順書などを作成し事業場内で周知徹底を図る。

業種	災害の種類	被害者数
製造業(鉄筋加工場)	転倒	1人(休業)

ゼロ災害!! への挑戦

vol.14



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



業種	作業の種類
電気機械器具製造業	組立て作業

ヒヤリ・ハット事例

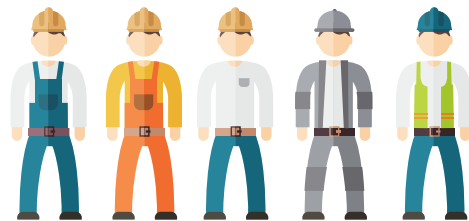
誤って二階から工具を落とし、
一階の作業者に当たりそうになった。

二階の吹き抜けにある手すりの近くで暖房機の組立作業中、手すりの隙間から電動ドライバーを誤って落とし、一階にいた作業者に当たりそうになった。

発生原因 落下防止の対策をせず、手すりの近くで工具を使用したため。

災害防止対策 工具に落下防止用のセーフティーコード(安全帯)を付け、片側を自身のベルトなどにつないで使用するなど、高所作業時の工具落下防止対策の徹底。

ゼロ災害!! への挑戦 vol.15



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。

踏み台に上がり片足をテーブルの上に乗せたところ、踏み台が滑り転倒した。

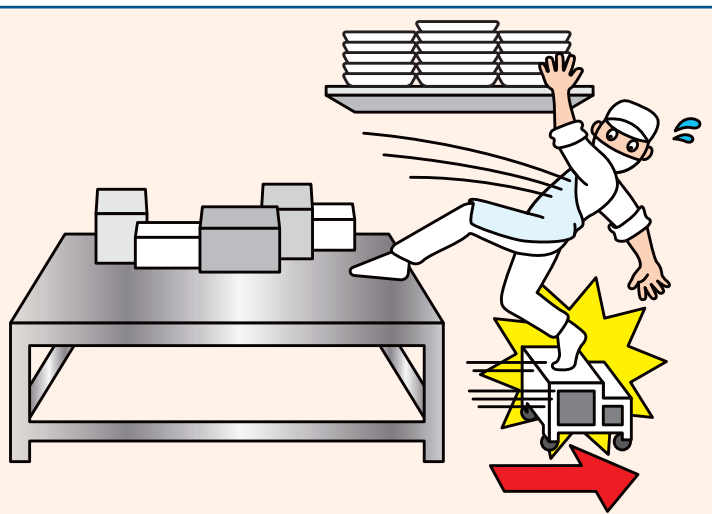
食品加工場で高所に収納しているトレーを取ろうと、踏み台に上がり片足をテーブルの上に乗せたところ、踏み台が滑り転倒し手を骨折した。

発生原因

不適切（踏み台の使用）かつ危険（テーブルに足を乗せる）な作業行動。

災害防止対策

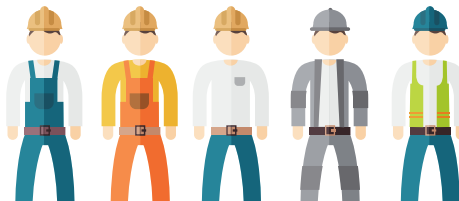
- 高所にあるものを取る際は、適正な高さの脚立を安全に使用すること。
- 踏み台を使用する際は、その踏み台に合った高さにおける作業に限ること。
- 安全ルール遵守の徹底。



業種	災害の種類	被害者数
卸売業（食品加工場）	転倒	1人（休業）

ゼロ災害!! への挑戦

vol.16



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



発生原因

パレット台車を後ろに引いた際、後輪の動きに十分な注意を払わなかったこと。

業種	作業の種類
陸上貨物取扱業	商品の仕分け

ヒヤリ・ハット事例

商品を載せたパレット台車の後輪に
足を挟まれそうになった。

配送センターで仕分け作業中、商品を載せたパレット台車の向きを変えようと後ろに引いたところ、後輪に足を挟まれそうになった。

災害防止 対策

- 作業内容に応じて安全靴などの保護具を着用し、足元や周囲への安全確認の徹底。
- パレット台車の向きを変える際は必ず両手で引き、身体の正面と台車の中心がずれた状態で動かさないこと。
※バランスを崩し、横転や荷物の落下の恐れもあるため。

ゼロ災害!! への挑戦 vol.17



今号は『0 災害!!への挑戦』特集!厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」と、労働災害の原因である不安全行動の原因と克服方法を、あなたの安全を守る情報として紹介します。

労働災害事例



資材を床から持ち上げる作業を繰り返し行っていたところ、腰椎（背骨の腰の部分）を疲労骨折した。

資材（約10kg）を床から腰の高さまで持ち上げる作業を毎日（1日に十数回程度）行っていたところ、急激な吐き気・嘔吐と共に腰の激痛におそわれた。病院での診断の結果、腰部に負担をかけ続けたことによる「腰椎の疲労骨折」であった。

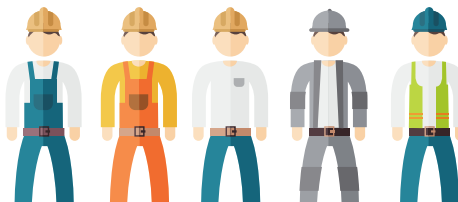
発生原因 腰に負担のかかる作業を継続的に行っていたため。

災害防止 対策

- 重い資材を持ち上げる際はひざを曲げ腰を下ろし、資材を体にしっかりと寄せて上半身を立たせた姿勢で行う。
- 作業の合間に適度な休憩やストレッチを行い、疲労の回復を図る。

業種	災害の種類	被害者数
その他の製造業	動作の反動、無理な動作	1人（休業）

ゼロ災害!! への挑戦 vol.18



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



発生原因

火を消し切れていないたばこを、吸い殻のたまったペール缶へ捨てたため。※完全に消したつもりでも、火種が残っていることがあります。

業種	作業の種類
製造業	その他

ヒヤリ・ハット事例

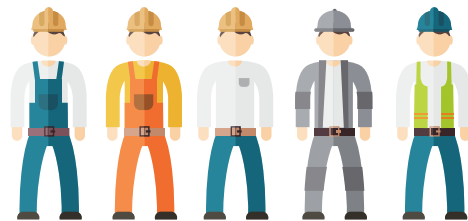
喫煙スペースの吸い殻入れから 出火しそうになった。

工場の建物間の風通しのよい通路に設置された喫煙スペースで、たばこの吸い殻をペール缶（金属製、ふた無し）に入れておいたところ、無炎燃焼（炎を上げずにくすぶり続ける状態）となったために吸い殻の大半が灰になり、出火しそうになった。

災害防止 対策

- 水を張ったバケツなどを用意し、火のついた部分をしっかりと水に浸してから捨てる。
- 吸い殻をこまめに処分する。
- 周囲に燃えやすい物を置かない。

ゼロ災害!! への挑戦 vol.19



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



清掃のため床に漂白剤の原液をまいたところ、発生した塩素ガスにより塩素中毒になった。

精肉作業室の床の黒ずみを取るために漂白剤の原液をまき、しばらくしてから清掃を始めたが、別の従業員が酸性洗剤をまいた後だったため、塩素ガスが発生し塩素中毒（目や皮膚にピリピリとした痛みを感じたり、息苦しくなるなどの症状）になった。
※被災者は、別の従業員が洗剤をまいたことを知らなかった。

発生原因

- 従業員の間で作業内容の伝達が行われていなかったこと。
- 十分な換気を行わなかったこと。

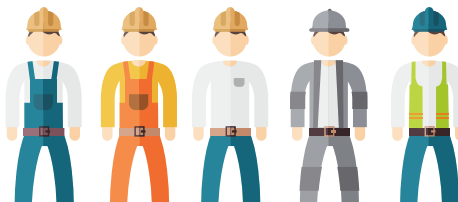
災害防止対策

- 作業の際は『ホウ・レン・ソウ（報告・連絡・相談）』を行い、職場内での情報共有を心がける。
- 漂白剤を使用の際は、刺激臭がなくなるまで十分に換気を行う。

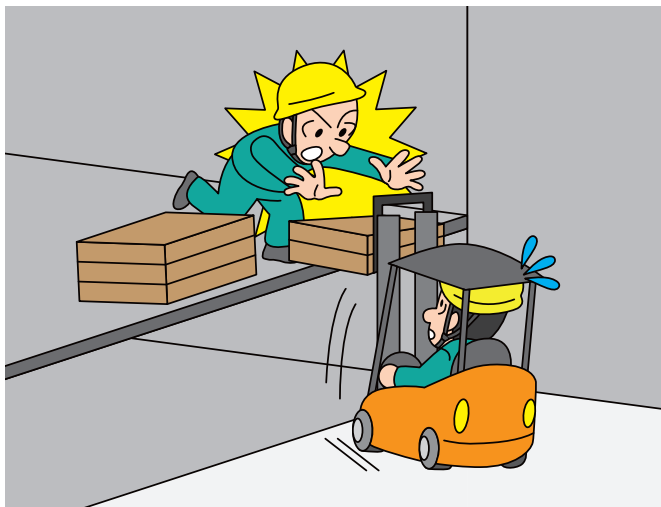
業種	災害の種類	被害者数
小売業（スーパーマーケット）	有害物等との接触	1人（休業）

ゼロ災害!! への挑戦

vol.20



このコーナーでは、厚生労働省『職場のあんぜんサイト』に掲載された「ヒヤリ・ハット事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。



業種	作業の種類
物流	積み降ろし

ヒヤリ・ハット事例

荷物の積み降ろし作業中、高所の作業場から転落しそうになった。

高所(2.5m)の作業場からフォークリフトを使って荷物の積み降ろし作業中、フォークリフトの運転手は高所にいる作業者にバックする旨の声掛けをしてから動いたが、聞こえていなかったため作業者が危うく転落しそうになった。

発生原因

- フォークリフト運転手が、作業者への伝達の確認を怠ったこと。
- 作業者の足元や周囲への注意不足。

災害防止対策

- 作業者と運転手は、声掛けと互いの状況確認を徹底する。
- 次の作業に入る前には必ず一度手を止め、安全確認を行うことを心がける。
- 高所作業は常に危険であることを意識し、足元や周囲への注意を払う。